

「2016ふれ愛グラソフ・ジャパンリーグ」大阪大会試合記録

A面第1試合 (8月28日)

	1	2	3	4	5	6	7	計	打数	安打	三振	四球	失策	試合 時間	1時間 20分
KOBE	1	0	2					3	14	4	5	1	1		
四国レンズ	5	9	0					14	25	15	4	3	1		
	投 手			捕 手			本 塁 打		三 塁 打			二 塁 打			
先 攻	×中川 雅規 西井 一博 内田 浩文			前川 公司 三島 大典			浅川 清方		/			長倉 勝 安田 賢史			
後 攻	○原 光弘			仲村 公次			中妻 智也		元木 繁② 森島 智秀			森島 智秀			
戦 評	<p>四国フレンズが投打に圧倒!!</p> <p>四国フレンズは、1回中妻が先頭打者本塁打で勢いをつけると、6本の長短打で5点を挙げる。 2回にも、5番元木の二本目の三塁打や2番森島の2本の長打などで、9点を取り、KOBEを突き放す。 投手の原も、毎回三振を奪いKOBEを3点に抑える。 一方、KOBEは1回、1番長倉と5番の二塁打で1点を取る。3回には、3番浅川のランニング本塁打で一矢を報いた。</p> <p style="text-align: right;">公式記録員 西山 貴美</p>														

「2016ふれ愛グラソフ・ジャパンリーグ」大阪大会試合記録

A面第2試合 (8月28日)

	1	2	3	4	5	6	7	計	打数	安打	三振	四球	失策	試合 時間	1時間 37分
四国レンズ	0	0	6	2				8	22	10	5	0	0		
大阪府	1	0	2	1				4	19	6	5	3	0		
	投 手		捕 手		本 塁 打			三 塁 打			二 塁 打				
先 攻	○大野 修郎 利岡 義親		大野 静香 中村 公次		森島 智秀			大工 宗貴 中妻 智也			富永 広幸 森島 智秀				
後 攻	×濱川 賢寿 左 健吾		渡辺 考伸 市村 義和		田中勲一郎 虎屋 雅徳			岡本 泰宣							
戦 評	<p>四国フレンズ 猛攻で勝利!!</p> <p>四国フレンズは、3回代打富永の二塁打、大工の三塁打、さらに森島の本塁打を含む長打攻勢で、主導権を握り快勝した。 一方、大阪府は、田中・虎屋の本塁打と、岡本が三塁打を放つも、打線に繋がりがなく、無念の敗北を喫した。</p> <p style="text-align: right;">公式記録員 山田 幹雄</p>														

「2016ふれ愛グラソフ・ジャパンリーグ」大阪大会試合記録

A面第3試合 (8月28日)

	1	2	3	4	5	6	7	計	打数	安打	三振	四球	失策	試合 時間	1時間 40分
セイガンズ	0	0	0	0	3			3	17	4	7	7	0		
四国フレンズ	0	0	0	0	0			0	17	3	4	5	0		
	投手		捕手		本塁打			三塁打			二塁打				
先攻	○酒見 一弘		中西 優介 福井 陽介		/			/			滝口 貴紀 太田 直哉				
後攻	×利岡 義親		仲村 公次		/			/			大工 宗貴				
戦評	<p>投手戦は、酒見(セイガンズ)に軍配!!</p> <p>4回まで両チームの好投手による気迫の熱闘で0行進。 先取点を挙げたのはセイガンズ、5回表9番村上・一番上田が四球で出塁、一死一・二塁とし、強打者滝口が左翼線へ殊勲の適時二塁打を放ち、待望の得点。 なお、川島の左犠飛で追加点、続く高橋の内野安打等で3点をもぎ取り、酒見がその裏を抑え逃げ切り勝利。 一方、四国フレンズは、1回裏の好機を併殺打で生かせなかった事が最後まで響いた。</p> <p style="text-align: right;">公式記録員 中西 秀夫</p>														

「2016ふれ愛グラソフ・ジャパンリーグ」大阪大会試合記録

B面第2試合 (8月28日)

	1	2	3	4	5	6	7	計	打数	安打	三振	四球	失策	試合 時間	1時間 29分
セイガンズ	1	3	0	3				7	22	10	2	5	1		
ISE GSCボンバーズ	0	0	2	1				3	19	7	3	3	1		
	投手			捕手			本塁打		三塁打			二塁打			
先攻	○田元勝之助 酒見 一弘			中西 優介			上田 航②		/			滝口 寛紀 太田 直哉			
後攻	濱野 彰浩			伊藤 喜英			/		/			竹田 光弘			
戦評	<p>セイガンズ 猛攻撃で圧倒勝利!!</p> <p>セイガンズ、1番上田 航の先頭打者本塁打を皮切りに、2打席連続本塁打と長短打5本を含む猛攻撃で4点を先取する。 4回にも、貴重な追加点を挙げ勝利した。 一方、ISE GSCボンバーズは、3回に竹田の二塁打を含む4安打で2点を返す。 4回には、竹田適時打で1点をもぎ取るが、一歩及ばず敗退した。</p> <p style="text-align: right;">公式記録員 森芳 加枝子</p>														

「2016ふれ愛グラソフ・ジャパンリーグ」大阪大会試合記録

B面第3試合 (8月28日)

	1	2	3	4	5	6	7	計	打数	安打	三振	四球	失策	試合 時間	1時間 22分
KOBE	0	0	0	0				0	14	3	6	3	2		
ISE GSCボンバーズ	2	4	0	1X				7	19	6	5	5	0		
	投手		捕手		本塁打			三塁打			二塁打				
先攻	×内田 浩文		内田 修一		/			/			安田 賢史				
後攻	○高田 真次		伊藤 喜英		/			/			竹田 光弘 大堀 賢二				
戦評	<p>ISE GSCボンバーズ 投・打で圧倒し勝利!!</p> <p>ISE GSCボンバーズは、1回相手の守備の乱れを突いて2点を先制すると、2回にも、9番高田が投手前安打で出塁すると、1番竹田、2番大堀の連続二塁打や4番加藤の適時打等で4点を加点し、主導権を握る。 投手高田は、出塁こそ許すものの要所を抑える見事な投球で6奪三振完封で勝利する。 一方、KOBEは、1回棟本、5番安田の安打で好機をつくるが点に結びつかず敗退。</p> <p style="text-align: right;">公式記録員 堤 奈緒美</p>														